

[標準様式例7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	関東管内交通量推計検討業務
業 務 概 要	本業務は、平成22年度道路交通センサ将来OD表に基づき、関東地方整備局管内における道路の将来交通量を推計、分析し、今後の道路事業の基礎資料を作成する。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 越智 繁雄 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成27年4月23日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ株
契 約 業 者 の 住 所	東京都多摩市関戸1-7-5
契 約 金 額	¥32,508,000円(税込み)
予 定 価 格	¥32,572,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するに当たっては、高度な技術力や知識、豊富な経験が必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 パシフィックコンサルタンツ株式会社は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 (自)	平成27年4月24日
履 行 期 間 (至)	平成28年2月29日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。